

令和4年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会

《 総会議事 》



本ネットワーク要綱第13条第2項に基づく総会が、令和4年10月6日に北海道稚内市において開催されました。稚内市長の工藤広氏が議長を務め、以下の議題について審議が行われ、いずれも承認されました。

1. 令和3年度の本ネットワークの活動及び決算

令和3年度の活動及び決算について、事務局から報告されました。

<活動報告>

- (1) ネットワーク通信「にぎわい」の発行
- (2) コロナ禍の影響に鑑みて、幹事会を書面開催、総会及び講演会をWEB開催とした
- (3) 情報発信
- (4) ネットワーク会員への活動支援の取り組み

<決算報告>

令和3年度決算に関して、監査役の代理として事務局から、適正に処置されている旨の監査報告書について説明され、了承されました。

2. 令和4年度の事業計画及び予算案

令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の事業計画及び予算について、事務局から提案があり、原案のとおり承認されました。

〈事業計画〉

（1）活動方針

（2）具体的活動

- ①ネットワーク通信「にぎわい」の発行
- ②情報発信
- ③ネットワーク会員への活動支援
- ④リモート会議システムを活用した会員相互の情報共有への取り組み
- ⑤日本海にぎわい交流アドバイザーの派遣

〈予算案〉

令和4年度の予算案について承認されました。

3. 役員の改選

各ブロックの代表について東北ブロック代表は能代市長より菅原広二 男鹿市長に変更となりました。持ち回り制の代表については総会開催ブロックの代表である稚内市長が新代表に、昨年の代表であった新潟市長が副代表となりました。監査役について石川県鈴見土木部長ならびに京都府苔口港湾局長となる改選案が事務局より提案され、承認されました。

4. 次期開催地

開催地について立候補が無かったため、事務局より事前に了承をいただいた島根県浜田市での開催について提案され、同市での開催が了承されました。